

| | | | |
|-------------|-----------------------------|----------------|-----------------|
| 広川町 全戸配布 | <稲むらの火の館> やかた だより | 第40号 H25・7月 | 年に一度は 館に行こう！ |
|-------------|-----------------------------|----------------|-----------------|

○今やかたでは・・・

「このほんは ぼくのものがたり なんだヨ！」
書籍販売展示コーナーに「七太くん」が広告マンとして登場しました。広川町中央公民館女子職員の N さんに頼んで作って頂きました。 かわいいですよ！



○今やかたでは・・・

レンタサイクル貸し出し中・・・(無料)
写真のような自転車を8台備えています。
「**梧陵さんの史跡巡りコース**」ご家族で広川町を訪れても、お一人で訪れても、これでラ～ク楽に史跡巡りをすることができます。
海あり山あり、のどかな広川町の史跡を訪ねながら、かつて濱口梧陵の活躍した広村堤防や広八幡神社。また、男山焼会館などで新しい発見をして下さい。

さらに、少し脚を伸ばし、「きららときめきロード」をサイクリングして白木の浜、そして、風車や西広海岸を探索するのもいいですよ。



※貸出時間帯： 10:00～17:00

○お客様の声コーナー

* レンタサイクルと書いてありますが、

自転車を貸してもらえるのですか？今日は天気もいいし、90分ほどの予定で堤防や神社を回ってきます。(90分後)

回ってきました～。教科書で教えるので、勉強になりました。横浜から来たのですよ。
(女性2人組)

* 今日で2回目です。以前3Dシアターで津波の映像を見たとき、「こんなことは実際起こることはない」と思っていました。一昨年東北で震災があり、あの映像と重なり、大変驚きました。

(開館当初(平成19年)に一度来館されたことのある男性のお客様)

* 何気なく館内に流れている曲を聴いたのですが、よく聞くと、「稲むらの火の里～」と歌っているのですね・・・作ってもらった曲ですか？(いいえ、ちがうのです) いい曲ですね・・・

～～ヒロノコテツさんの「稲むらの火の里」といいます。～～
(ご夫婦でご来館)

* 東京で高校の教師をしています。防災教育に使おうとこちらに来ました。

ここに来るまで全く知らず、恥ずかしい限りで・・・

とてもいい勉強になりました。

(一般男性)

7月より濱口梧陵記念館多目的室では、中央公民館の「講座紹介」が展示されますので見学にお越し下さい。詳しくは次号にてお知らせします。

裏もご覧下さい。

| | | | |
|--|--|--|-------------------------|
| <p>2面 広川町</p> | <p><稲むらの火の館> やかただより</p> | <p>第40号 H25・7月</p> | <p>いざという時 あなたは！</p> |
| <p>< 梧陵シリーズ2 > < 儀太郎の章 (15歳～33歳) > ～ 銚子から西洋を見る～</p> <p>黒船来航から日本へ、西洋へと目が開いていった青年期の梧陵を伝えます。</p> <p>梧陵はこの頃、勝海舟ら師友との運命の出会いを果たし、「人たるの道」(人として守るべき道)を歩み始めます。</p> <p>梧陵(当時儀太郎)は師や友との出会いから、「国を真に愛する心」、「本当に人の役に立つとはどういうことか」、「世界に目を向けること」などを学び、ついに天下国家へと目を開きます。それはまさに、鎖国から開国に向かう激動の時代であった「とき」と、梧陵の高い「志」とが生んだ卓越した経世眼でした。</p> <p><small>じんぎれいちしん</small> 「仁義礼智信」</p> <p>「仁」施しの心、優しい心、思いやりの心 「義」人助けの心、弱きを助ける心 「礼」礼儀、礼節、人を敬う心 「智」正悪を真に理解できる知恵 「信」自分を信じ、人を信じる心</p> <p>< 生涯の友、勝海舟との出会い ></p> <p>時に梧陵31歳、海舟28歳、この頃海舟はまだ世に認められておらず、本屋に通っては国内外の知識を得ていました。</p> <p>梧陵は、貧困ながらも見識豊かな海舟にただならぬ魅力を感じました。</p> <p>海舟との出会いは、<small>しぶたりにえもん</small> 渋田利右衛門に日本橋の本屋で海舟を紹介されたことから始まります。</p> <p>渋田にあらかじめ海舟の人柄を聞いていた梧陵でしたが、実際に海舟に会って話してみると、いかにもざっくばらんで、見識のあること人並みではない海舟に大変な魅力を感じました。</p> | | <p>【7月の主な災害等】</p> <p>7月中 豪雨災害多数発生 (例、豪雨：S28、死者行方不明者 1124、住家全壊・流失 7704)</p> <p>7/3 東亜国内航空機墜落事故 (S46) 死者 68 7/7 インド洪水 (H5) 死者行方不明者約 1200 7/11 東名高速道路日本坂トンネル火災 (S54) 死者7、車両 189台焼失 7/12 三宅島山腹・山頂噴火 (S15) 死者 11 北海道南西沖地震 (H5) M7.8、死者 202 7/15 磐梯山噴火 (M21) 死者 461 7/16 新潟県中越沖地震 (H19) M6.8、死者 15 7/23 日本の最大1時間降水量 (S57) 153 mm 長崎県長浦岳 7/28 新潟焼山噴火 (S49) 噴石による死者 3 7/30 全日空機・自衛隊機接触墜落事故 (S46) 死者 162</p> <p>過去の「その月の主な災害等」を防災ダイアリー【今日は何の日】から抜粋</p> <div data-bbox="831 1314 1460 1659" style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>やかただよりがインターネットで見ることができます。 稲むらの火の館で検索してください。 そして、ブログの中に、やかただより7月号がありますので、開いてください。 カラーで見ることができますよ。</p> </div> <div data-bbox="831 1686 1460 2078" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>< 稲むらの火の館の紹介 > 濱口梧陵記念館／津波防災教育センター 〒643-0071 住所 広川町広671 TEL：0737-64-1760／FAX：0737-64-1761 http://www.town.hirogawa.wakayama.jp/inamurano-hi/ *開館時間：午前10時～午後5時(受付終了4時) *休館日：月曜日・火曜日(祝日開館) 年末年始(12/29～1/4) *記念館だけの入場は無料です。</p> </div> | |

